

事業シート（概要説明書）

事務事業名	すこやかOSAKA推進プロジェクト （「すこやか大阪21」の推進）	担当局・部名	健康福祉局 健康推進部
根拠法令	健康増進法（第3条、第8条）	担当課名	健康づくり担当
事業開始年度	平成13年度（プロジェクト開始は平成20年度）	作成責任者	中村 伸二

実施方法 （該当するものすべてにチェック）	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施
	<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託
	<input checked="" type="checkbox"/> その他（市民協働）

事業概要	目的 （何のために）	「全ての市民がすこやかで心豊かに生活できる活力あるまち・健康都市大阪の実現」を基本理念に掲げ、行政だけでなく広く関係団体などの積極的な参加を得ながら、市民と一体となった健康づくり運動を総合的かつ効果的に推進し、市民の健康水準のより一層の向上と、壮年期死亡の減少、健康で自立して暮らすことができる期間（健康寿命）の延伸をめざして策定した市民の健康増進計画「すこやか大阪21」の具体的な推進			
	対象 （誰・何を対象に）	全市民			
	事業内容 （手段、手法など）	<ul style="list-style-type: none"> ・「すこやか大阪21」の推進を行うため、学識経験者・医療関係者・市民等の代表で構成する「すこやか大阪21推進協議会」を運営 ・市民の健康指標の調査・分析（一部外部委託）しまとめたものをはじめ、健康づくりの情報について、地域、職場、学校等あらゆる場、ホームページ、イベント等で情報提供を実施する。 ・健康づくりに関する講演会を実施するなど、自主的に健康づくりに取り組む企業・団体にすこやかパートナーとして登録、市との協働事業や団体相互間の取り組みを展開するため情報交換の場等を支援。 ・区民と協働して地域の実情にあった、健康づくりの取り組みを実践するための技術的支援として、本市主催で関係職員に対して、具体的な戦略作り等を進めていくスキルの向上を図る研修を実施し、ウォーキングマップの作成等、区の独自事業の実施を推進し地域における健康づくりの機運を高める。 			
	実施済の外部委託の内容と実施主体	委託内容	大阪市民の健康づくり・生活習慣病等に関する調査（平成20年度実施）		
		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 外郭団体等 <input type="checkbox"/> 市民活動団体（NPOなど） <input type="checkbox"/> 市民活動団体（地域住民組織など） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
直接実施している業務の内容	事業の検討、企画立案、協議会・委員会の運営、進行管理、予算、調査・分析の考察、大学との共同研究（本市の基本健康診査データを活用し、市立大学と共同で都市住民の生活習慣や肥満、糖尿病等の疾病保有割合を明らかにし、効果的な疾病予防対策のための基礎資料を作成する。費用は大学から支出）				
事業の必要性	<p>心身ともに健やかなのは、幸せな暮らしの原点であり、実現には個人の主体的な健康づくりが重要である。本市としては法に基づき、健康増進知識の普及、情報の収集、分析、人材の資質の向上等に努め、また、市民個人の力と併せて社会全体で健康づくりを支援し、一人ひとりが自主的に健康づくりに取り組む環境整備を推進する必要がある。</p> <p>ひいては、大阪市民の生活習慣病に起因する死亡率が政令市で3位であること、医療や介護にかかる経費も増大している問題の解決にもつながる。</p>				

コスト	平成21年度（予算）			人件費				
	事業費	12,885	千円	}	職員構成	概算人件費 （平均人件費×従事職員数）	従事職員数	
	人件費	165,871	千円		担当本務職員	165,871 千円	20.6	人
	総計	178,756	千円		臨時職員他	千円		人

事業シート（概要説明書）

総事業費 (単位：千円)	年度	総額	実施方法が外部委託の場合、委託料等を内数で記入		
	H19(決算)	27,892 千円			
	H20(予算)	184,989 千円	委託料4,788千円		
	H21(予算)	178,756 千円	委託料3,162千円		
21年度総事業費内訳 (委託料等を明記)	<p>●平成21年度歳出内訳（178,756千円） ●事業費歳入内訳（1,108千円）</p> <p>【人件費】165,871千円 ●国庫支出金 1,108千円（地域・職域連携推進事業1/2）</p> <p>【物件費】12,885千円 ●一般財源 千円（たばこ対策促進事業1/2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬：1,089千円 ・賃金：367千円 ・報償費：969千円（関係職員研修の講師、パートナー協働事業検討のアドバイザー、セミナー講師） ・委託料：3,162千円（健康指標の調査分析補助業務） ・使用料及び賃借料：400千円 ・その他：6,898千円（印刷製本：3,471、通信運搬：1,186、広告料969） 				
事業実績	項目	単位	H19年度(実績)	H20年度(実績)	H21年度(予定)
	すこやかパートナー登録数	件	—	49	100(累計149)
	健康づくりフォーラムの参加者数	人	—	600	500
	関係職員研修の参加者数	人	—	462	500
単位当りコスト (総事業費/事業実績)	登録団体1件当りのコスト	円	—	85,200	17,300
	参加者1人当りのコスト	円	—	4,600	3,800
	参加者1人当りのコスト	円	—	4,000	3,900
目指す成果 (今後どのような状態にしたいか、なるべく定量的に記入)	<p>市民一人ひとりが健康づくりを積極的に実践することで、「すこやか大阪21」の約80の目標値（うち一部別紙参照）を達成し、壮年期死亡の減少、健康で自立して暮らすことができる期間（健康寿命）の延伸をめざす。</p>				
達成状況 (目指す成果に対して、実施・達成した状況を記入)	<p>平成13年に計画を策定し、厚生科学審議会において都道府県の健康増進計画の内容充実を図る方向性が示されたこと等を踏まえ、平成17年度に本市健康増進計画において「中間評価」を実施した。結果、国と同様に目標値の多くが改善されておらず、進捗が十分とは言えなかった。これは、目標達成に向けた取組みに具体性が欠けていたことなどにより、市民の中に十分浸透していなかったと考えられる。</p>				
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>中間評価における課題として、市民の健康づくりを支える関係者の連携の促進や役割の明確化など推進体制を整備し、市民が健康づくりに取り組みやすい環境整備をめざすとともに、重点的に取り組む項目やメタボリックシンドロームに関する新たな目標項目の設定が求められ、平成20年度からの後期計画の取り組みとして進めている。</p>				
さらなる民間活用・市民協働推進の予定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 （予定する業務と、想定しうる実施主体を下欄に記入） <input type="checkbox"/> 無				
	業務内容	<p>※既に、すこやかパートナー制度や各区における健康づくりの取組みを進めるうえで、市民協働を推進しているが、さらに協力団体等を募り市民協働を推進していく。</p>			
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 外郭団体等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 (NPOなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 (地域住民組織など)	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (ボランティア団体など)	
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<p>国：健康日本21推進国民会議により推進。全国大会の実施や評価手法検討会の開催など。 大阪府：健康おおさか21推進府民会議により推進。メタボの啓発活動、各団体の活動支援、部会活動の推進、食育の推進。（健康体力づくりウォーキング、健康おおさか21推進フォーラム等） 横浜市：健康横浜21推進会議により推進。行動計画の策定等、健康づくりを推進。（よこはま健康応援団、横浜ライフデザインフェア、「夫婦でチャレンジ、メタボ腹解消大作戦」等）</p>				
特記事項 (事業の沿革等)					

「すこやか大阪21」中間評価実績値・目標値〔主だったものを抜粋〕

	平成13年計画 策定時の値 (平成10年度世論 調査等データ)	平成17年度中 間評価実績値 (平成16年度世論 調査等データ)	平成24年 度目標値	
①野菜の摂取量の増加(1日あたりの平均摂取量)				
成人	256g	279g	350g以上	※
②朝食を欠食する人の減少(欠食する人の割合)				
中学・高校生	12.1%	9.7%	0%	
男性(20歳代)	41.4%	37.5%	15%以下	※
男性(30歳代)	18.2%	21.6%	15%以下	※
③意識的に運動を心がけている人の増加(意識的に運動をしている人の割合)				
男性	47.5%	46.8%	58%以上	
女性	44.7%	37.8%	55%以上	
④日常生活における一日の歩数の増加(日常生活における歩数)				
男性	8,419歩	8,194歩	9,400歩	※
女性	6,969歩	7,250歩	8,000歩	※
⑤ストレスを感じた人の減少(ストレスを感じた人の割合)	77.0%	76.6%	69%以下	
⑥喫煙率の減少				
男性	53.8%	46.0%	27%以下	※
女性	21.3%	21.0%	11%以下	※
⑦う歯のない幼児の増加(う歯のない幼児の割合<3歳>)	66.0%	72.2%	80%以上	
⑧進行した歯周炎の減少(有する人の割合)				
40歳	34.1%	24.7	24%以下	
50歳	42.5%	34.6	30%以下	

※は重点的に取り組む目標項目

「すこやか大阪21」推進体制イメージ図(平成20年度～)

